

発行 車体発 19 第 125 号  
2019 年 5 月 7 日

## 2018 年度 日本自動車車体工業会会員会社の車体生産実績について

2018 年度の当会会員会社の車体生産台数実績がまとまりましたのでお知らせいたします。

当会会員会社の車体生産台数実績は、2,328,800 台で前年度比 102.9%と 3 年ぶりに前年度超えとなった。このうち新車メーカーからの受託生産車である乗・商用小型等を除く当会特有の車体生産台数は、186,258 台で同 99.2%と 3 年ぶりに前年度割れとなった。車種別には、特装車、平ボデートラック、トレーラが増加したが、特種車、バン、大中型バスが減少した。

車種	台数 (台)	前年度比 (%)	前年度比動向
特装車 (* 1)	60,561	100.8	2014 年度以来 4 年ぶりのプラス
特種車 (* 2)	11,406	91.7	2016 年度以来 2 年ぶりのマイナス
平ボデートラック	16,679	108.1	2017 年度以降 2 年連続のプラス
バン	85,266	97.9	2011 年度以来 7 年ぶりのマイナス
トレーラ	8,732	102.9	2013 年度以降 6 年連続のプラス
大中型バス	3,614	85.2	2017 年度以降 2 年連続のマイナス
当会特有車	186,258	99.2	2015 年度以来 3 年ぶりのマイナス
シャシメーカー標準荷台トラック	14,736	98.6	2015 年度以降 4 年連続のマイナス
通勤用・マイクロバス	79,337	96.1	2015 年度以降 4 年連続のマイナス
乗・商用小型、軽	2,048,469	103.5	2016 年度以来 2 年ぶりのプラス
合計	2,328,800	102.9	2015 年度以来 3 年ぶりのプラス

\* 1 特装車：ダンプ車、トラックミキサ車、塵芥車 等

\* 2 特種車：車いす移動車、警察車、医療防疫車 等

詳細については、当会ホームページを参照願います。

(本件の問合せ先) 日本自動車車体工業会 事務局 小森